

議題事項

災害対策基本法等の改正に伴い災害対策基本法施行細則等の一部を改正する。

1 改正理由

災害対策基本法等の改正に伴い、所要の改正を行うもの

2 改正案

「災害対策基本法施行細則及び香川県公安委員会の権限に属する事務の専決等に関する規則の一部を改正する規則（案）」のとおり

3 改正内容

(1) 災害対策基本法施行細則（平成12年香川県公安委員会規則第30号）の一部改正

ア 災害対策基本法関係

災害対策基本法に基づく、国家公安委員会・警察庁防災業務計画に則り、

(ア) 計画の作成主体を「警察本部長」に変更

(イ) 計画の名称を「防災業務計画」から「災害警備計画」へ変更

イ 交通規制関係部分

(ア) 「通行制限除外車」から「規制除外車両」へ名称を変更

(イ) 規制除外車両の事前届出制度を規定

(ウ) 大規模地震対策特別措置法、原子力災害対策特別措置法、及び武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律に基づく交通の規制等について本細則の規定を準用することを規定

(エ) 緊急通行車両等の届出に関する様式を規定

(2) 香川県公安委員会の権限に属する事務の専決等に関する規則（平成12年香川県公安委員会規則第34号）の一部改正

4 施行日

公布の日

報告事項

香川県留置施設視察委員会が、令和3年6月1日から令和4年5月31日までの間に実施した活動状況等について報告する。

1 活動状況

(1) 留置施設の視察（12施設中3施設）

- 令和3年7月
新型コロナウイルス感染症対策のため中止
- 令和3年10月7日
小豆警察署
- 令和3年12月2日
高松西警察署、丸亀警察署
- 令和4年3月
新型コロナウイルス感染症対策のため中止

(2) 被留置者との面接

3人の被留置者について面接を実施

2 意見及び措置状況

上記視察の結果、香川県留置施設視察委員会からは、「小豆警察署の居室内トイレにつき、和式トイレしかなく膝が悪い人にはどのように対応するか」という意見があったので、措置として簡易設置型の洋式トイレを配備した。

また、「同署運動場の清掃が行き届いていない」という意見があったので、即時、清掃を実施するとともに、今後、清掃回数を増やして対応することとした。

3 意見等の公表

上記意見及び措置状況については、刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律（平成17年法律第50号）の規定により、その概要を県警察のホームページに掲載して公表する。

報告事項

公安委員会の権限に属する事務のうち、令和4年度業務委託（生活安全部関係3件、刑事部関係1件、交通部関係15件）について、次のとおり専決したので報告する。

1 業務委託契約の概要

No	委託業務名	委託先	契約方法	契約金額(年間)	根拠
1	警備員指導教育責任者等講習業務	一般社団法人 香川県警備業協会	随意	317万9,000円	警備業法
2	風俗営業等の管理者講習及び風俗営業等の許可又は承認申請に対する現地調査業務	公益財団法人 香川県防犯協会連合会	随意	144万0,000円	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律
3	技能講習業務	4 指定教習射撃場	随意	1件 1万1,000円 【執行見込額 70万4,000円】	銃砲刀剣類所持等取締法
4	責任者講習業務	公益財団法人 香川県暴力追放運動推進センター	随意	159万0,000円	暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律
5	安全運転管理者等講習業務	一般財団法人 香川県交通安全協会	一般競争	1,194万6,000円	道路交通法
6	パーキングメーター・パーキングチケット管理業務	西日本ビル管理株式会社	一般競争	270万6,000円	〃
7	運転免許証更新等情報提供業務	一般財団法人 香川県交通安全協会	一般競争	1件 26.4円 【執行見込額 528万7,920円】	〃
8	運転免許登録等業務	株式会社クリアナブキ	一般競争	2,103万4,728円	〃
9	運転免許更新時講習業務	一般財団法人 香川県交通安全協会	一般競争	6,622万円	〃
10	運転免許処分者等講習業務	一般財団法人 香川県交通安全協会	一般競争	4,202万円	〃
11	臨時高齢者講習等業務	一般財団法人 香川県交通安全協会	一般競争	1,830万4,000円	〃
12	道路交通情報提供に関する業務	公益財団法人 日本道路交通情報センター	随意	1,749万3,300円	〃
13	指定自動車教習所職員講習業務	一般社団法人 香川県指定自動車学校協会	随意	299万3,699円	〃
14	仮運転免許試験補助及び仮運転免許証作成・交付補助等業務	県下16指定自動車教習所	随意	(仮免許試験) 1件 228.25円 (作成交付) 1件 109.56円 (試験場借上) 1件1万1,000円 【執行見込額 758万6,221円】	〃
15	原付講習業務	県下16指定自動車教習所	随意	1件 4,125円 【執行見込額 340万7,250円】	〃
16	高齢者講習等業務	県下15指定自動車教習所	随意	高齢者講習外7種類 1件 750円～7,630円 (R4. 4. 1～R4. 5. 12の間) 高齢者講習外3種類 1件 1,020円～6,100円 (R4. 5. 13～R5. 3. 31の間) 【執行見込額 2億519万4,580円】	〃
17	小豆島高齢者講習業務	県下3指定自動車教習所	随意	高齢者講習外2種類 1件 4,760円～7,630円 (R4. 4. 1～R4. 5. 12の間) 高齢者講習 1件 6,100円 (R4. 5. 13～R5. 3. 31の間) 【執行見込額 805万310円】	〃
18	運転免許取得時講習業務	県下3指定自動車教習所	随意	大型車・中型車講習外8種類 1件 3,915円～2万5,560円 【執行見込額 28万7,460円】	〃
19	臨時高齢者講習等予約受付業務	株式会社クリアナブキ	一般競争	368万8,740円	〃

2 契約期間

令和4年4月1日から1年間 (No8は、令和2年4月1日から令和5年3月31日までの3年間)

報告事項

特殊詐欺被害防止対策として、「STOP! ATMでの携帯電話」運動を展開しているところ、SOS47の特別防犯対策監の杉良太郎氏、特別防犯支援官のSTU48と共に、関係機関と連携した本運動を推進する共同宣言を行い、県民に向けて特殊詐欺撲滅や社会の絆の重要性を呼びかける取組等を行ったので、報告する。

1 「STOP! ATMでの携帯電話」運動の趣旨

県内で急増している還付金詐欺は、犯人が被害者をATMに誘導し、被害者に携帯電話で会話させながら振込操作をさせる手口であることから、「ATMでの携帯電話の通話は、しない、させない」ことを社会の常識として定着させ、還付金詐欺被害の防止を図るもの

2 「STOP! ATMでの携帯電話」運動共同宣言式の実施

(1) 日時・場所

令和4年5月23日(月) 午後3時10分頃から概ね15分間
警察本部6階大会議室

(2) 出席者

- ア SOS47メンバー(特別防犯対策監、特別防犯支援官STU48)
- イ 関係機関(香川県金融機関防犯連合会副会長、一般社団法人生命保険協会香川県協会会長、財務省四国財務局理財部長)
- ウ 警察本部(本部長、生活安全部長、刑事部長、生活安全部統括参事官、刑事部参事官)

(3) 共同宣言式の概要

杉対策監から「ATMでの携帯電話の通話は、しない、させないことを県民一丸となって呼びかけ、被害ゼロを目指そう」等の挨拶をいただいた後、本運動を広めて被害防止活動に取り組むことを本部長が出席者を代表して宣言したもの(報道機関8社から取材)

(4) 杉対策監とのその他行事

- ア 本部長や関係機関との懇談会(意見交換)
- イ 現場警察官との意見交換会
- ウ 特別防犯支援官との出演による広報啓発用の動画撮影

3 今後の取組

- (1) 年金支給日や予兆電話認知時におけるATM警戒、各種機会における本運動の広報啓発
- (2) ヨイチメールや防災無線等を活用したタイムリーかつ効果的・持続的な情報発信
- (3) 振り込め詐欺撃退装置普及促進事業等による防犯環境対策の推進
- (4) 金融機関、コンビニエンスストア等と連携した水際対策の一層の推進